

事業報告書

記載例及び記載上の注意点

補助対象事業者	事業者名						
	(1) 氏名						
	(2) 就業開始年月日	令和 年 月 日					
	(3) 従事日時						
	(4) 従事業務内容及び成果	別紙1(事業計画書)の項目(8)と同様に、実際に従事した業務内容が「別表2(補助対象事業)」を満たし、企業の成長戦略に貢献すること等が分かるように記載。「別紙のとおり」などと記載し、例えば、副業・兼業に係る報告書等を添付しても構わない。					
副業・兼業プロ人材	(5) 従事場所住所	オンライン及び徳島県三好市〇〇〇					
補助事業完了年月日 (契約期間満了日等)	令和 年 月 日						
補助事業に要する経費(算定根拠)	1 人材紹介手数料(a)	150,000 円	税抜き				
	2 報酬(b)	272,728 円	税抜き				
	報酬の内訳	業務委託費: 時間単価5,000円×3時間×4回×5ヶ月÷1.1=272727.2...					
	3 交通費及び宿泊費(c)+(f)	322,724 円	税抜き				
	主な交通手段	出発地	往復や片道	目的地	1回あたり交通費	回数	259,089
	航空機	神奈川県横浜市	⇔	徳島県三好市	86,363 円	3	
					円		
					円		
					円		
					円		
				円			
				円			
	交通費計(c)	259,089 円	税抜き				
	宿泊料(1泊平均)(d)	12,727 円		宿泊日数計(e)	5 泊		
	宿泊料計(f)=(d)×(e)	63,635 円					
	(1) 補助事業に要する経費(a)+(b)+(c)+(f)	745,452 円	税抜き				
	(2) 補助金交付額(1)×0.8 ^{※1}	500,000 円					

実際に副業・兼業を開始した日を記載。開始年月日が、4/1~2/28(令和7年度は2/27)以外の場合は補助金対象外。

様式第5号「実績報告書」の関係書類として、「従事日等が確認できる書類」を提出するため、「別添〇〇のとおり」などを入力し、補足があれば追記してください。

・オンライン以外の場合、基本的には、本店や支店は問わず、申請事業者の事業所の所在地と一致させてください。原則、徳島県外の事業所における副業等は対象外。オンラインはOK。

プロ人材との副業・兼業に関する契約書内容や報酬の支払済み額等を基に入力してください。

金額は全て「税抜き」で記載してください。

黄色セルは数式が入力されているため、入力なくても計算されます。

・円滑に申請等手続きを進めるため、「交通費や宿泊費」については、入力内容を申請前に県担当者に相談してください。
・プロ人材に支払った交通費や宿泊費の額を基に入力してください。
・注意点は「別紙1 事業計画書」と同様です。

(2)交付額の上限は500,000円です。1,000円未満を切り捨てる関数が入力されています。

※1 千円未満は切り捨ててください。